

2月28日から3月2日までの3日間、9つの地区コミ等が連携し、「第3回ひな祭りスタンプラリー」を行いました。これは地区コミ等が連携して開催する事業で、川内地域や東郷地域の各コミュニ

ティセンターや入来増田家住宅など、ひな壇や雛飾りを観ようと市内外から延べ7千人の方が、鑑賞にいらっしやいました。平佐西地区は今回初めて参加し、653人がおいでになりました。



おひな様の前で「はいポーズ」(平佐西会場：国際交流センター)

春風に誘われて…ひな祭りスタンプラリーに多くの人出

市生涯学習フェスティバルに参加しました

3月9日、総合運動公園のアリーナで市の生涯学習フェスティバルが開催され、講演会や学習成果の発表、地元特産品の販売などがあり、多くの人で賑わいました。平佐西からも舞台や展示に参加し、他地区の活動も知ることができた一日でした。



平佐西はつるし飾りなど展示



アロハウクレレも演奏しました

第2回運営委員会を開催

1月31日第2回運営委員会を開催しました。今年度の事業報告と天辰河川敷の整備と活用方針など、重点項目を中心に説明がありました。



今年も多くのご協力、ありがとうございました

平佐焼窯跡群の保存活用を目指して

2月7日、国際交流センターで「第3回平佐焼の里景観会議」を開きました。今回は第一工業大学教授西嶋啓一郎さんをお招きし、環境デザインの専門家の立場からのお話を聞きました。天辰の区画整理と併せて歴史遺産守るための考え方や、今後に繋ぐことを考える機会となりました。



平佐西の宝を未来に手渡すために

地域を見守る人々集う・社協「座・暖会」

2月22日、社協と共催で「座・暖会」が開かれました。平佐西の自治会、民生委員、アドバイザー等の皆さんが一堂に集まり、地域の高齢者の見守りについて事例を紹介しながら話し合いました。



2025年問題はまったなしです

楽しそう、初めてのかぎ針編み教室

2月7日、地区コミ活動室で「初めてのかぎ針編み教室」が始まりました。手芸を志す方が集まり、楽しく作業しています。自分もやってみたいという方、春から一緒にいかがですか。



学級生はただいま8人です〈生涯学習部〉

LINEを使いこなそう シニアスマホ教室

2月14日、家族や仲間と繋がるためにLINEを学ぶ教室が開かれ、高齢者部の皆さんがスタンブや写真の送り方を学びました。〈高齢者部〉



これで連絡がスムーズになります



教えてもらってトントン。とっても楽しそう
〈高齢者部〉



平佐保育園で高齢者と交流
2月22日約40人の平佐保育園児と高齢者が、椎茸の駒打ち体験会を行いました。椎茸の原木にドリルで穴を空けたり、穴に駒を打ち込む作業などの作業に取り組んでいました。